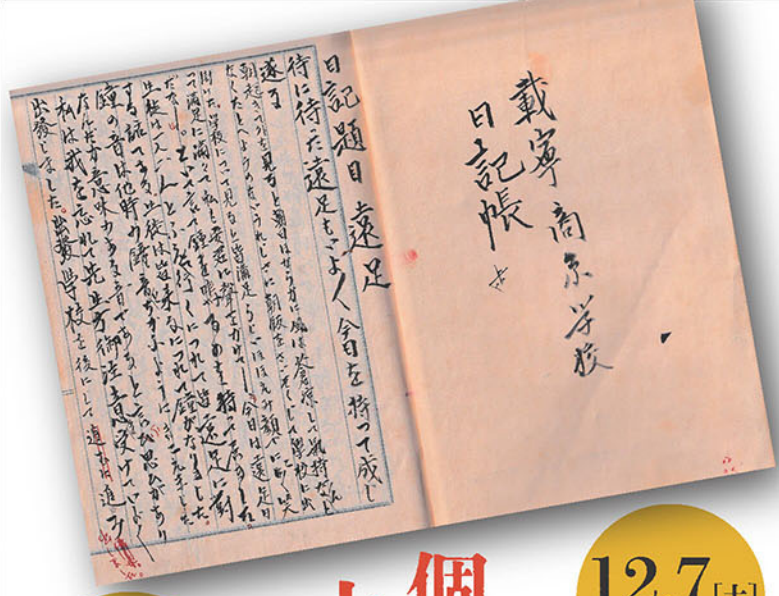


近代東アジアにおける

国際研究集会

Ego Documents in Modern East Asia : Based on the Findings of the Studies from Interdisciplinary and International Perspectives

対面・オンラインのハイブリッド開催



12.7 [土]
13:00~16:30
12:00開場

樋浦郷子●1930年代朝鮮、初等教育の後「戴寧チエリョン／さいねい」商業学校「生徒の世界を想像する」
宋惠媛●冷戦期のエゴドキュメントから考える「近代東アジア」——サハリン朝鮮人・柳時郁の「山中半月記」
金貞雲●17世紀の朝鮮における戦争と結婚の形態の変化(コメント:鄭在薫)
高媛●羨望と屈辱のあいだ——近代満洲における中国人の「東北」旅行記
陳怡宏●陸季盈日記が描く台湾農村における皇民化
▼討論(ディスカッション:田中祐介)

12.8 [日]
10:00~15:00
9:30開場

横山百合子●三田村篤魚「日記」にみる吉原研究
徳山倫子●「私は田舎の乙女です」
——雑誌「處女の友」(1918年創刊)にみる自己を綴る農村の若年女性の登場
北崎花那子●彼女の書き机——エゴドキュメントを補助線に読む松本恵子の自己語り
▼討論(ディスカッション:柿本真代)
▼全体コメント(吉岡拓・田中祐介)
▼総合討論

個人が生きた小さな歴史から、 大きな歴史を問い直すことはいかに可能か？

エゴ・ドキュメント

学際的・国際的アプローチによる研究成果の報告

主催 国立歴史民俗博物館共同研究「近代東アジアにおけるエゴドキュメントの学際的・国際的研究」(2022年度~2024年度)共催「近代日本の日記文化と自己表象」研究会

お申し込みはこちらから

参加無料 [事前申し込みが必要です]

<https://forms.gle/A8nWctBbLvaVz1YE8>

※申し込み期限:12月6日(金)15時

※12月7日(土)開催前にオンライン参加方法(Zoom)のご案内をお送りします。

QRコードからお申し込み下さい→



12.7 [土]-8 [日] 2024

会場 〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117
国立歴史民俗博物館ガイダンスルーム